

事業所名

児童発達支援事業所そよかぜ

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

17日

法人（事業所）理念		『共に生きる力を育む』			
支援方針		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生き生きと自己を表現できる、気持ちの交流ができる豊かな心の育ちを支えます。</li> <li>2. 子どもの気持ちを受け止めることにより信頼関係を深め、安心感を育むとともに意欲につなげていく。</li> <li>3. 一人ひとりの発達に合わせて、基本的生活習慣・対人関係・言語やコミュニケーションなどの力の向上を促す。</li> <li>4. 子育てについての相談や面談を通して、お子さんへの理解を深め、育ちと暮らしを支えていく。</li> <li>5. 保育園・幼稚園・学校・保健所・医療機関・相談支援事業所などと連携をとりながら地域での育ちを支えていく。</li> </ol>			
営業時間		8時30分から	17時30分まで	送迎実施の有無	あり なし
サービス提供時間		9時30分から	15時30分まで	送迎の実施範囲	概ね片道20分圏内
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内は、過度な刺激となるものを極力少なくし、落ち着いて、安心感を得ながら過ごせるように環境を調整します。</li> <li>・毎週、同じ曜日の同じ時間での通所により、1週間のリズムを調整します。また、登所時に顔色や様子を観察し、検温と併せて体調を把握します。</li> <li>・食事や排せつ、衣類の着脱、お支度やお片付けといった日常の生活動作等について指導します。</li> <li>・写真やイラスト、文字などを使い、指示をされなくても自分で理解して行動できる力の形成を促します。</li> </ul>			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランポリンやスイングなどの感覚統合運動器具、サーキット運動遊びや戸外での遊びなどで体を動かすことで、粗大運動を導入します。</li> <li>・クレヨンや色えんぴつ、のりやハサミなどを使った簡単な工作活動や、パズルやベグ挿し、ブロック遊びなどを通じた微細運動も導入しています。</li> <li>・スライム遊びや粘土遊び、水遊びや新聞遊び、他にもボールプールなどを取り入れた感覚面の発達を促す活動を提供します。</li> </ul>			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物の名前や機能と属性、色や形、音、日付、天気などや、ルール、空間や時間、数の概念といったことへの認知形成を促します。</li> <li>・五感（視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚）、前庭覚、固有受容感覚などの『感覚』を受容する機能の強化についても、個々の発達に合わせて働きかけていきます。</li> <li>・小集団での遊びを通じて、意思表示と受容、適切な行動（適応行動）の形成を支援します。</li> </ul>			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞いたことがある言葉から、知っている言葉、使える言葉へと進んでいくように、『言葉のシャワー』をたくさん掛けています。</li> <li>・言葉だけでなく、身振りや手振りなどのジェスチャーを使って思いを表現し、相手に伝わったという実感を得ることができるように支援します。</li> <li>・言葉になりきれない思いを大人が受け止めて言語化し、自分の感情と言葉が一致していくように促します。</li> <li>・視覚的に理解しやすいように配慮がされた環境の中で、遊びや活動を展開することで、目と耳の両方から情報を取り入れて理解できるように工夫します。遊びのなかでも、文字を読んだり書いたりする機会を導入したり、お友達と協力して作戦やアイデアを考えたりする中で、コミュニケーションを取る楽しさへの気付きを促します。</li> </ul>			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者への興味や関心を持てるように、大人が介入しながら促します。</li> <li>・大人との関わりを通して、信頼関係の構築を図ります。そのうえで、人と関わる心地よさを獲得できるよう働きかけます。</li> <li>・ルールのある遊びや活動を通して、お友達と協力するおもしろさを体験できるよう支援します。</li> <li>・見立て遊びやごっこ遊び、ひとり遊び、平行遊びや集団遊び、役割分担のある協同遊びや活動などができる環境を提供し、楽しいと感ずることができるように、適宜、大人が補助しながら子ども同士の関わりの場面を支援します。</li> </ul>			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族の子育てに関する困りごとや、並行通園先での様子や就学等に向けた相談援助を行います。</li> <li>・レスパイトや就労等の預かりニーズに対応するための支援を提供します。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学先の小学校関係者を含めた関係者会議等への出席や、当該事業所において就学前スクリーニングテストが必要な場合には、対応しています。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・並行通園する保育園、地域の相談支援事業所との連携や連絡調整を行っています。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所が提供する支援の質の確保、職員の質の向上に資することを目的として、法人内部および外部研修に参加しています。</li> </ul>	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用形態が曜日の固定利用と特殊なことから、保育園や幼稚園のような行事形式の開催はしていません。通常の活動において、節分やクリスマス会、夏の水遊びなど、季節に応じた活動、毎月のお誕生会を取り入れています。</li> </ul>			